



緑のまち

第6号 平成2年10月20日

発行 財団法人 日野市環境緑化協会

〒191 東京都日野市神明1-12-1 日野市役所内
電話 0425(85)1111 内線265~7



炭焼き

昔は関東地方でも、あちこちで炭焼きが行なわれておりました。山を歩くとたまにその炭焼きの跡が見られる場合があります。これに用いられる雑木は、クヌギ、ナラ類等の木々が一番良く、その炭は「佐倉炭」と呼ばれ軟質で火つきが良く、焚けばかすかな香気があり利用されました。

今では、武蔵野の雑木林を自然林と思い込んでいる人が少なくないようですが、農家ではこの雑木林を、古くから堆肥用に下草を刈り落葉をはいて、薪用の小枝を拾う林として作り利用した。木々の更新は、計画的に伐採を行ない切株のもとから若い枝を出し、また元の雑木林に復元する。これを萌芽更新と言います。これを萌芽更新と言います。

(若木は芽の出が強く、老木は芽が出にくくなる。)

緑は街のうるおい

(応募標語集より)



亡妻の遺志を継いで

理事長 中村敏夫

欧米では家庭を持った男性のほとんどが家族第一主義で、2番目が近隣とのお付き合い、3番目がボランティア活動といわれています。

それに反し日本の男性の方は第1に仕事。第2が夜のお付き合い。第3に(といえるかどうか)休みの日は家でゴロゴロ。これでは、経済大国ニッポンが泣きます。私自身もつい数年前までは、恥ずかしながらほぼ似たり寄つたりの生活でした。

私達夫婦は昭和34年に日野に越して来ました。子どもも翌35年に生まれ、小・中学校も日野です。31年間の永きにわたって、お世話になっていきます。

今年2月に他界した家内は、奉仕と福祉に自分を捧げていました。その遺志を継いで、日野市のため出来る限りの奉仕をして御恩に少しでも報いたい。それが協会の理事をお受けした動機ですべてであります。ところが、私がかまきか理事長という大役をお引き受

けることになろうとは「不覚にも!」というのが、偽らざる実感でございます。

もちろん「環境緑化」にそれなりの関心を持ち続けてきたことも事実です。しかし正直申し上げて「緑」に関して学識はもちろん、実務経験もございません。私のような、「門外漢」が、果して日野市の環境緑化という極めて重要なテーマの推進役となれるかどうか、ただ今のところ不安が一杯です。

関係各位のご協力とご叱正をいただき、緑の町づくりを奉仕致す所存です。

退任の挨拶

萱嶋 泉

このたび私は一身上の都合で、財団法人日野市環境緑化協会理事長の職を退くことになりました。在職中は多くの方々に、御指導を賜わつたり、御協力を頂いたりしました。なんと云って御礼を申し上げればよいか、言葉に窮します。御陰様で大過なく仕事をさせて頂きました。皆様に心から感謝を致します。かえりみますと、私がこの緑化事業にかかわって、準備の段階の期間を入れますと、7年以上になります。その間、いろいろのことがありましたが、幸いに市長ならびに公園緑政課の皆

様、それに協会の職員の方々の適切な判断によって、すべてが良い方へと解決してきました。財団法人日野市環境緑

新役員・評議員 紹介

平成2年度(財)日野市環境緑化協会の役員及び、評議員が決まりましたので、お知らせいたします。

化協会は、今後益々発展して立派な仕事をする協会になることを信じ、感謝をこめて辞任の挨拶と致します。

緑化協会では、市内の緑の確保はもとより、緑と清流を守り、潤いと豊かな町づくり

を目的として、現在事業を進めております。私達の生活にとって、緑は不可欠のものです。宅地開発はこれからもどんどん進みます。

今こそ緑を残し、ゆとりのある町づくりに皆様のご協力をお願いします。

評議員名簿

氏名	所属
馬場 繁夫	市議会建設委員会
土方 尚功	"
市川 資信	"
米沢 照男	"
宮沢 清子	"
佐藤 洋二	"
内田 勲	"
柴崎 亮助	日野市農業団体連合会
草刈 喜一	" 小中学校長会
樋口 信夫	" 老人クラブ連合会
遠藤 正美	(社)日野青年会議所
熊沢 政明	日野市子ども連合会
西村セキエ	日野市緑化市民会議
清水新一郎	"
佐藤 才市	日野市市民自治学園
曾根フジ子	"
松浦 憲男	(株)東 芝
三上富士雄	コニカ(株)
平田 敬一	富士電機(株)
広瀬 英二	日野自動車工業(株)

役員名簿

役職名	氏名	所属
理事長	中村 敏夫	(財)森林文化協会
副理事長	中川 英子	日野市緑化推進委員
常務理事	橋本 榮萬	日野市建設部長
理事	矢島 稔	前多摩動物園長
"	窪田 之喜	弁護士 八王子合同法律事務所
"	小寺 一郎	高尾電鉄K.K.会長
"	片岡 尤二	日野の自然を 守る会事務局長
"	高橋 英昭	日野の自然を守る会会長
"	黒田 桂子	日野市緑化推進市民会議
"	松田 雄孝	日本女子大学講師 都市環境
"	森田喜美男	日野市長
"	前田 雅夫	日野市都市整備部長
監事	真野 保	日野市明るい 社会を作る会会長
"	龍崎 和義	日野市緑化推進市民会議

自然の大切さと緑について

作文紹介

小学校6年生を対象として、(1)自然の大切さについて、(2)緑について、と題して作文をお願いしたところ、各小学校より40編の応募がありました。

この中より市内小学校の先生方(選考委員5名)にお願いをして、緑を強調できる文

募集作品

自然のたいせつさ

日野市立東光寺小学校

真野 歩

日野のまわりを見てみると、緑の自然がたくさんあります。東光寺小のまわりにもたくさんの緑があります。うら山にはめずらしいカタクリの花もあります。学校のまわりには畑や田んぼがあり、『東光寺ダイコン』や『日野のトマト』などでゆうめいです。

世界では今、緑がなくなってきました。今だけでなく、昔もそうでした。そして、これからもそうなるかもしれせん。どんどん緑がなくなっ

夢のある文等を基準にして、10編を選んでいただきました。今回は報みどりに5編を、残りは次回の会報に掲載紹介いたします。

作文の応募にあたり、関係された先生方には、大変お世話になりました。厚くお礼申し上げます。

たら、地球はどうなるのでしょうか? 私達人間は、動物、植物、地上にいるいきものはどうなるのでしょうか。このようなことから、自然が大切なんだということがわかります。これからの未来のためにも自然をまもっていかなくてはなりません。そのために、私達は草花、木などをたいせつにし、むだにしないようどりよくがひつようです。

東光寺小には、草木がたくさんあってみどりにかこまれていますが、中には、まわりにみどりがない学校もあるかもしれせん。それにくらべると日野の学校は、だいたい木や草があつていい所だと思います。川もコンクリートでかこま

れてしまっています。コンクリートになると、草木もはえにくくなります。草のしげみなんかにはすむ魚は、かくれる所がなく、つかまりやすく、えさになる小さな虫もいなくなりません。川をのぼっていく魚はコンクリートのだんをのぼれず、さきへ行けなくなっています。魚がいないと、やっぱり水鳥もなくなり、えさとなる小魚がいなくなると、ほかの川へ行かなくてはいけなくなってしまう。そうなるってしようと、もう川ではなくってしまおう。ちかくの多摩川はちがいますが、自分では、いいことをしているつもりでも、ほかの人にはめいわくだつたということがよくありますが、これもそれとおなじです。このほか、理科で勉強したように、富士山の自然のすばらしさをみんなにみてもらいたくて森林を切りひらき、どうろをつくってしまい、それがかん境はかいてつながってしまった例もあります。

このようなことがつきつきとおきているのでこれ以上、自然がなくならないよう努力するべきです。



土砂くずれ

日野市立平山台小学校

安原 秀幸

昭和57年9月14日、ぼくが4才の時、伊豆の旅行から帰ってみると、台風の強雨でぼくの家の前5メートル位の高さがけがくずれて、土砂に押されて、庭は跡形も無く家はかたむいて、実に無残だったのを今でもはっきり覚えています。

聞くところによると、昭和の初めの頃、この辺はきれいな森林の山なみだったそうです。それが昭和36年頃に宅地造成されて、平山苑住宅が出たそうです。

「自然と人間」を国語で勉強した通り大切な自然の動きを失ったのと、業者の手抜き工事の土砂くずれでした。秋に



なると、頭の上にポトポト落ちて来た栗の実、松ぼっくりのぶつけっこをした大きな松・杉・えご・藤・猿すべり・黒たんの木、みんな土砂くずれで姿を消してしまいました。復元工事に半年間、他家でお世話になりました。赤はだの土砂が雨で一度に流れないようにと父は芝の種をたくさん蒔いたり、自然の草木を植えたり大変でした。でも今では、野原のような多くの家の庭にはカマキリ、バッタ、天道虫、蜂、コオロギ、ヘビまでが住んでいます。少しは自然をとりもどしたように思えます。自然は、人間ばかりでなく動物や昆虫にもかけがえないものです。みんなで大切に守り続けたいと思います。

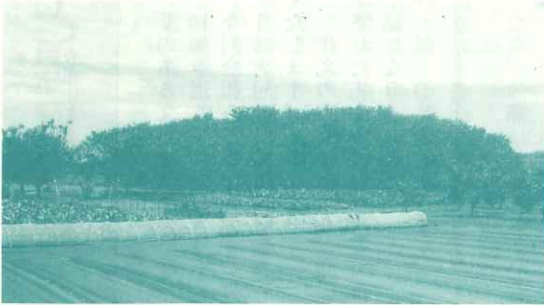
緑の大切さ

日野市立日野第七小学校

吉田 有史

ぼくのおじいちゃんとおばあちゃんの家には、緑がたくさんあります。その中でも木がたくさんあります。けやき、松、きんもくせい、柿、お茶の木、あかめがしわ、あせび、なんてん、びわ、つばき、くすの木、しきみ（おせんこうを作る木）、さか木、はらん、たらの木、つつじ、つげ、その他かぞえきれないほどの木が生えています。200年以上ある大きなけやきは日野市の緑の保護樹になっています。その他に、なくなつた昔のおじいちゃんが山でとつてきた松がもう100年以上もたつています。八王子市の市で買つてきた、きんもくせいも100年以上たつています。昔は、お茶の木がたくさんかき根のようになつてはえていて、そのお茶の木の葉でお茶を作つて飲んでいたそうです。もう一つ、ぜんじまるという柿の木が3本あります。これは甘柿でたくさんなるそうです。昔は子供たちがよろこんで食べたそうです。

この家の多くの木は、鳥がふんといっしょにおとしてい



つたたねからできたそうです。草や木を大切にすると生物すべてが安心して生きていけます。それは草や木が炭酸ガスをすって酸素をだすから空気がきれいになるのと、緑を見ると心が休まるからです。

しかし日野全体を見たとき、日野は緑が多いといわれるけれど、昔の日野はもつともつと緑が多かつたといえます。50年前には、多摩丘陵には、家が一軒もなかつたそうです。家が、今は緑が少なくなり家が多くなりました。

ぼくは、緑の大切さを知つていくうち、今ある緑を大事にしなければいけないと思います。

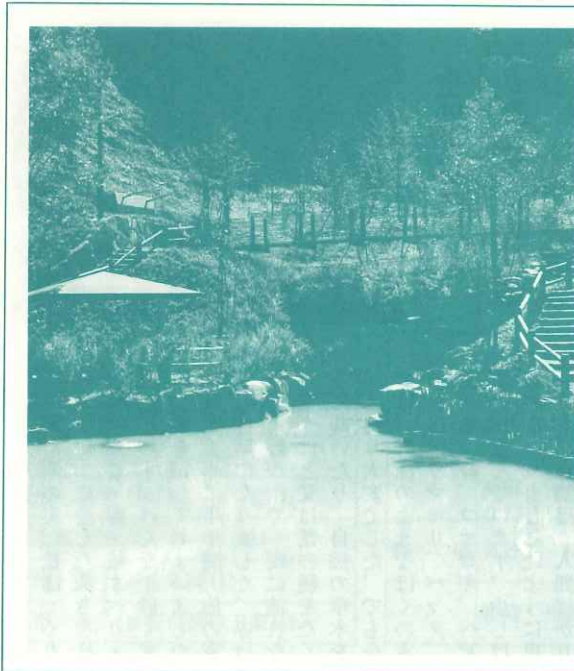
森林と私たち

日野市立日野第四小学校

水谷 真由美

昔は、くり畑があつたけど、今はもうなくなつて、おもかげもなくなつてしまいました。「地球の環境」という本を読んでいたら、1950年には地球全体の緑が半減したのが、1980年には、地球全体の緑が半減していることがわかりました。そして2000年には半減になり、初めよりずっと減ることがわかりました。日本だけでなく、ブラジルでも、緑や、木が減っているのです。どうしてかという、日本では木がないと紙や家が作れないので、外国から木を取りよせているのです。外国の中で緑や森林がすくなくなくなっている国はブラジルです。ブラジルのジャングルの木を「ギョギョ」ときつて、日本に送り出しているからです。

森林は、私の見えない所でいろいろな働きをしているのです。洪水や山くずれ、私たちが知らない所で、森林が私たちを助けてくれているのです。森林はもつと、私たちの力になつてくれているのです。森林は、酸素を出して空気をきれいにしてくれるほか、木



南平丘陵公園

材や紙などをあたえてくれているのです。防風林や防雪林は、風や雪から私たちをふせいでくれている働きもあるのです。このように、私たちが知らない所で森林がたすけてくれているのです。

だから世界で、森林がなくなつたら、動物がいなくなり、洪水や山くずれがおきやすくなり、空気はよこれ、紙もなくなつて、植物はおそらくか

多摩丘陵の一部にあたり、面積4.1ヘクタールです。都市化の中で自然の樹林と、地形を生かし、「人工の森」を

基本テーマにし自然との一体化を心がけ設計作成されたものです。京王線南平駅徒歩10分です。周辺樹林地散策を兼ね一度出かけてみませんか！

れてしまつて、とてもたいへんなことになるでしょう。みんな、植物や森林や森などをこわさないで、かんきょうを少しづつふやしたらいいと思います。みんなで協力して植物や森林を大切にしていきたいと思います。植物や動物をだいじにだいじにしていつたら、空気はますますきれいになると思います。

お楽しみです

日野市立仲田小学校

江鳥 悠子

私の家の近くには、まだみどりがありますが、このころは、少しづつ、田や畑がなくなったり、木が切られたりして新しい家がたつことがあります。でも私の行っている仲田小学校のまわりには、みどりがいっぱいあります。とくに前にあるみどりがとてもきれいです。でも年々木がなくなっています。

私は、もつともつと木、みどりをたいせつにしなくてはなりません。みどりがもしも地球からなくなってしまうらどうなるのでしょうか。空気はともとてもよごれ、病気になるかもわかりません。ぜんそくでくるしむ人やいろ



いろな人がでてるんじやないかと思えます。もつともつとたいへんなことがおきるかもしれないですね。地球にはもうすめなくなると思えます。そうしたら、人間、動物はどうなるのでしょうか。きつとぜつめつしてしまおうでしょう。それだけみどりはたいせつなもの、ぜつたいになくしてはいけないのです。

それなのにどんどん、木や林や森、山、がきえていきまます。どうしたらよくなるのか考えてみました。まずなんでも、つかいすてになどしないので、さいせいをすればいいと思えます。あと、もう少し、紙とかをたいせつにつかえば、少し、いいえ、多くの木がなくならないと思えます。みんながちゅういして自然をたいせつにしていかなないと、ほんとうにみどりがなくなってしまうんじやないかな、ぜつたいになくなってしまうと思いました。

ラジオでこのごろの家には、庭がない家がいっぱいあるときました。なぜ庭をつくらないのでしょうか。庭をつくって、木や花や草をうえればいいのに。うちのお母さんは、しよくぶつがすきみたいで、庭はせまいけど、いっぱいうえています。私は、そうすればみんながみどりをすき

になり、たいせつにするんじやないかと思いました。ほんとうにたいせつなみどり、ぜつたいになくしてはいけないみどり、人間がみどりをこんなにしたんだから、人間がまた、みどりを、ふやしていくせきにんがあると思えます。ぜつたいにたいせつにしていかなければなりません。こんなに美しいみどりが、なくなっていくなんてこんなにかなししいことはないと思いました。



緑地のリザーブを

日野市では、かけがえのない日野の自然環境の保全と、緑化推進を図るために、いくつかの施策をたて自然との調和のとれた都市作りを旨としております。

また、今年6月に実施されたまちづくりの市民意識調査でも「自然環境のよいまちにして」が2位にランクされ、市民の自然環境に対する感心の深さがわかります。

そこで今回は、平成元年7月に公布施行されて1年を経過した「日野市緑地信託等に関する条例」についてその内容を紹介し、御協力をお願いするものです。

この制度は、緑地所有者と市が緑地保全について、契約による信頼関係を明確にし緑地保全に協力されることに対して、市が援助を行い公共的に管理をし、緑地の良好な活用と保全とを目指しています。

そして緑地所有者が経済的な損失を受けることのないよう配慮された内容です。また、この緑地を譲り渡したい場合には、公共化を促進するための先買の特約及び買取り請求に対する市の努力義務を制度化しています。

主な具体的内容は次のとおりです。

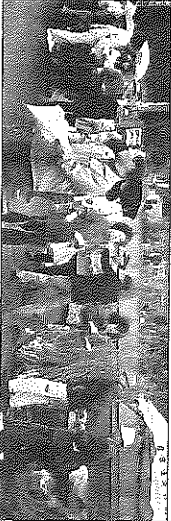


公園緑政課長

- 1 市長と緑地の賃貸借等の契約を締結する。この場合は地代を市が年間1平方メートル当り15円支払います。
- 2 市長と緑地の使用貸借、もしくは管理委任の契約を締結する。この場合は固定資産税及び都市計画税が減免になります。いづれの契約の場合も、市が緑地の下草刈等をし保全管理をします。
- 3 緑地を譲り渡したい場合には市に届け出る、市は30日以内に買取るかどうか通知することになっていきます。因みに現在約3ヘクタールの緑地をおあずかりしております。今後一層緑地保全に御理解をいただき、緑地を市にリザーブして下さるようお願いいたします。

秋の緑化月

期間 平成2年11月1日～11月30日 テーマ まちに緑と清流を

行事名	日 時	場 所
菊 展 示	11月1日～7日 午前9時～午後4時	本 市 庁 民 舎 前 プラザ
	11月1日～30日 午前9時～午後4時	本 市 庁 民 舎 1 階 ホール
表彰式	11月7日(水) 午後2時～午後4時	本 市 庁 民 舎 プラザ 前
家庭緑化の日	11月4日(日) 午前9時～午後3時	日 野 中 央 公 園
		
親子炭焼き教室	11月11日(日) 午前9時～正午	東 光 寺 緑 地 (雨天中止)
自然観察会	11月11日(日) 午後1時～午後3時	東 光 寺 緑 地 (雨天中止)
	11月16日(金) 午前10時～正午	市・緑化センター
園芸講座	11月29日(木) 午後1時30分～午後3時30分	中 央 公 民 館
地域緑化の清掃日	11月25日(日) 午前9時～正午	学校・緑地・公園等 (小雨決行)
写真真展	11月1日～30日 午前9時～午後5時	本 市 庁 民 舎 1 階 ホール

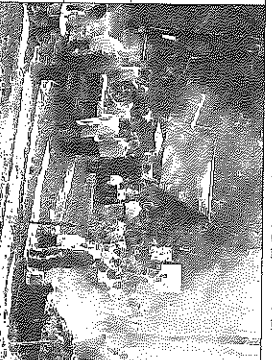
皆様方の参加をお待ちしております。

間行事内容

主催 日 野 市

くらしに花とうるおいを / (財)日野市環境緑化協会

内 容	日 時	場 所
1. 配布苗菊花コンテスト 市民の方々の出品を歓迎します 市民一般の部 老人クラブの部 小学校の部	11月1日～30日	本 市 庁 民 舎 前 プラザ
2. 菊花展覧 古典菊・大菊など 約100鉢予定	11月1日～30日	本 市 庁 民 舎 1 階 ホール
市長賞・(財)日野市環境緑化協会理事長賞 ほかに 1. 球根配布……カノコユリほか 2. 風船配布……幼児対象 3. 花とみどりの健康相談……庭木・花卉・菊花 4. 花卉・鉢物・肥料等の即売 5. 図書販売 6. 市民緑化用苗木配布……サツキ・キンモクセイほか	11月1日～30日	本 市 庁 民 舎 前 プラザ
1. 球根配布……カノコユリほか 2. 風船配布……幼児対象 3. 花とみどりの健康相談……庭木・花卉・菊花 4. 花卉・鉢物・肥料等の即売 5. 図書販売 6. 市民緑化用苗木配布……サツキ・キンモクセイほか	午前9時から先着1,000名 午後1時から先着1,000名 午前9時から先着200名 午後1時から先着200名 午前9時から先着500名 午後1時から先着500名 午前9時から先着50名 午後1時から先着50名	東 光 寺 緑 地 (雨天中止)
萌芽更新材を活用しての炭焼き教室 炭の活用及び木酢液についての講話 落ち葉たき ※参加申込 電話で先着50名 雑木林の仕組み 指導 日野の自然を守る会 生け垣・庭木の管理について	講師 岸本定吉 杉浦銀治 指導 山田 嗣 参加申込 電話で先着50名 講師 日野緑進会 参加申込 電話で先着50名	東 光 寺 緑 地 (雨天中止)
正月の寄せ植え 教材費 1,000円 (申込は往復はかきで、多数の時は抽選で50名)	講師 武井 完雄 申込期間 11月1日～10日(必着)	中 央 公 民 館
1. 地域緑化 2. 清掃	学校・緑地・公園等 市内全域	学校・緑地・公園等 (小雨決行)
テーマ 「私の好きな日野のみどり」		本 市 庁 民 舎 1 階 ホール



お知らせコーナー

地域の児童公園を皆さんで

きれいにしてみませんか!

現在日野市内には、92ヶ所の児童公園があります。この公園を地域の方々(自治会、老人会又は、近所の方4〜5人で作る愛好会でも結構です)に清掃(月2回)、除草(年2回)をお願いしております。実施していただける会には謝礼をさしあげます。

主旨にご賛同いただける会は、(財)日野市環境緑化協会までご連絡下さい。



連絡先電話 85-1111

(内線265又は267)

現在吹上児童公園他17ヶ所が、自治会、老人会及び愛好会等により実施されております。

緑の羽根

募金結果

お知らせ



本年度の緑の羽根募金運動は4月1日から5月31日までおこなわれました。

市内各自治会、老人クラブ、事業所等の皆様のご協力を深く感謝致します。

▼募金総額 215万2千922円

▼内訳

- 自治会 65万5千973円
- 老人クラブ 14万6千739円
- 小・中学校 4万3千202円
- 私立幼稚園・保育園 4万8千617円
- 団体事業所 105万9千592円
- 市役所機関 11万2千619円
- 街頭募金 8万6千793円

この還元金は市内の緑化事業に活用致します。ご協力ありがとうございました。

菊配布について

緑化協会では、市の花である「菊」の無料配布を左記のように実施しました。

この事業は毎年実施されております。

誰にでも簡単に栽培できる小菊です。秋には色とりどりのすばらしい花を沢山つけます。今まで栽培していない方も、来年は是非チャレンジして下さい。

傘菊配布 6千515本

ポットマム、スプレー菊 1万8千410本

11月1日〜7日迄菊花展示会がありますので、多数の方の参加をお待ちしております。

環境緑化市民会議

開催要項

8月4日(土)午後1時30分より本庁505会議室において、市民会議が開催されました。(出席者30名)

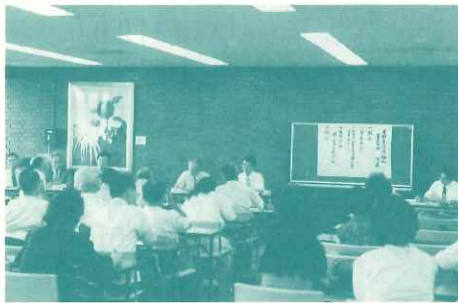
この会議は、市民皆様の意見、要望を積極的に聴き市又は、緑化協会事業に取り入れたいとの趣旨からです。

当日は活発な意見が出されました。その主なものを紹介いたします。

- (1) 神明2丁目先の都道の除草をしてみたい。
- (2) 環境づくりは、地域の方々

の協力が是非必要であり、今後の協力をお願いしたい。

- (3) 市民の森スポーツ公園等をつくる場合、今の自然を活かした公園をつくってほしい。
- (4) 転居をする場合、庭木を引



ある。斜面に花の植付ができないか。

- (1) 市内にバランス良く大きな公園をつくってもらいたい。
- (2) 多摩平第一公園に樹名板を設置してほしい。

等貴重な意見がだされました。

花とみどりの健康相談

電話受付

緑化協会では、4月〜翌年3月まで毎月第一土曜日に、花とみどりの健康相談日を、開設しておりますが、寒い時期にわざわざお越しいただくのは大変だと思っておりますので、一月から三月までは電話で相談の受付をすることになりました。

どんな事でも結構です。左記に電話して下さい。

TEL、85-1111 内線265、又は、267

緑化協会受付し、専門講師の方より皆様のお宅へ電話をいたします。

▼編集にあたり▲

緑化協会では、協会事業に参加された方の体験談を募集しております。

原稿用紙2枚以内にまとめ事務局までお寄せ下さい。

会報に掲載いたします。奮ってご応募下さい。

- (9) 市民会議に少年、少女を参加させ、緑化推進を全年令層に向けた。
- (10) 南平丘陵公園は良い公園で